

横浜観光MICE戦略ミーティング説明資料



パシフィコ横浜
PACIFICO YOKOHAMA

2021年12月20日

パシフィコ横浜

1. MICE開催を通じたパシフィコ横浜の取組

- (1) 経済効果で市内経済に貢献
- (2) 社会効果で市民生活に貢献
- (3) 横浜市の施策の推進に貢献

2. MICE開催による経済効果（年間）

市内を中心に大きな経済効果

指標	全国	神奈川県	横浜市
直接効果 (億円)	約1,060	約650	約600
経済波及効果 (億円)	約2,310	約950	約860
雇用効果 (人分)	約20,000	約9,300	約7,300
誘発税収額 (億円)	約270	約22	約13

➡ 域内消費をより高めるため、市内事業者等と連携

①みなとみらい21 共通飲食券の発行

②イベントオリジナルクーポンの発行

etc.



3. 市民生活等への貢献

(1) 文化・学術の振興

MICE開催の機会を通じ、地域文化の普及啓蒙を図ることが可能。また、市内でMICEを開催することで、若手研究者等が国際的な学術会議に参加する機会を創出。



(2) 次世代育成

第一線で活躍する研究者等との交流を通じて、次世代の育成と広い視野を持つ機会を提供。



(3) 地域の国際化

様々な国・地域の参加者と市民（コンベンションサポーター）の交流を通じて、市民の国際交流や多文化理解を促進。



(4) 市民が様々なMICEに参加できる機会が増加

市民が移動コスト（時間や交通費等）をかけずに、様々なMICEに参加可能に。

4. 横浜市の施策の推進に貢献

市の成長分野（特に健康・医療・環境・エネルギー等）のMICEを開催することで、

(1) 横浜市の取組に関する情報発信の“場”を提供

(2) 市職員が学会等に参加する多忙な研究者へ接触する機会を提供

(3) 市内R&D職、関連企業等へMICE参加機会を提供

MICEの開催は、目的を達成するための手段

**MICEの開催を活用し、
魅力ある都市 横浜 に**